

災害情報コーディネーター養成講座



大規模災害が発生したとき、被災現場から状況や救出・救助要請を伝える災害情報ボランティアを育成するとともに信頼出来る情報として再配信できる災害情報コーディネーターを養成する講座です。災害情報（模擬）の投稿・集約・再配信などGPS対応の携帯電話を用いての発信やeコミュニティプラットフォームを活用して普段は市民レポーターとして活動する内容になっています。

対象：災害救援ボランティアコーディネーター講座を修了された方
 災害情報、市民レポーターとして活動できる方
 募集：30名（定員になり次第締め切り）
 受講料：無料
 開催日：3月21日(月：祭日) 10:00 ~ 17:30
 会場 藤沢市役所新館7階 第7会議室

GPS付携帯電話を持参願います。

主催 NPO FSVネット 後援 NIED（独：防災科学技術研究所）

参加希望者は、参加希望日、氏名、（〒）住所、電話番号をEメールかFAXでご連絡ください。

申込先：NPO 災害救援ボランティアネットワーク事務局
 Eメール：fsvnet@arts-k.com FAX : 0466-81-2816
 問合せ先：携帯電話 090-8307-1156 水島



**

**

災害情報コーディネーター養成講座 申込書

| 参加日 | 氏名 | (〒) 住所 | 電話番号 |
|-----|----|--------|------|
| | | (-) | |
| | | (-) | |
| | | (-) | |

日 時 2011年3月21日(月:祭日) 10時から17時30分

場 所 藤沢市役所新館7階 第7会議室

費 用 無料

申込先: NPO 災害救援ボランティアネットワーク事務局

Eメール: fsvnet@arts-k.com FAX : 0466-81-2816

問合せ先: 携帯電話 090-8307-1156 水島

| 時 間 | 項 目 | 内 容 | 講 師 |
|----------------|---|---|--------------|
| 10:00 10:05 | 5 5 オリエンテーション はじめに | 災害情報員(市民レポーター)、 災害情報コーディネーターとは | F S V |
| 10:10 | 110 災害情報総論 | 1 災害に関する基礎知識 災害の種類(いろいろな災害)と特徴 地震 風水害 雪害 火災 etc 2 情報に関する基礎知識 ・情報通信技術の動向を理解する ・災害情報とは 備えの情報(防災、減災) 被災情報、 ハザードMap、被害調査 etc ・個人情報(要援護者情報等) ・情報の信頼性(裏付け) ・情報伝達手段 | 時事通信 中川和之 |
| 12:00 | 昼食 | | |
| 13:00 | 120 災害情報員 (市民レポーター) | 1 災害情報の収集と発信(理論) 2 災害情報の収集と発信(実習) ・eコミュニケーション+携帯電話 ・対象エリアでのフィールドワーク | F S V |
| 15:00 | 休憩 | | |
| 15:10 | 120 災害情報 コーディネーター 災害情報取扱 実習 | ワークショップ 情報通信技術を活用した収集と分析 情報の分析・集約 信頼 分け 受信者向け編集 再配信(多メディア) | 時事通信 中川和之 |
| 17:10 | 20 平常時の役割と活動 (受講終了後の活動) | ・まちを知ること ・訓練 ツールの習熟 ネットワーク作り 養成講座・ワークショップの企画・運営 | F S V |
| 17:30 | 情報信頼性の保証 修了認定(ネット) | | F S V |

G P S 付携帯電話を持参願います。

重要事項 『情報の信頼性保証』

1. 養成講座開催と受講修了者の認定
2. ID登録と行政・マスメディアとの共有

防災科研が認定した機関で実施
(例: 災害救援ボランティアネットワーク等)

| 養成講座 | A)災害情報員 (ボランティア) | B)災害情報コーディネーター |
|--------|---|--|
| テーマ | 災害情報に強い身近な街づくり | 災害情報に強い地域社会の担い手 |
| サブテーマ | 地域と市民の絆を強める | ボランティア、行政、企業、地域を繋ぐ |
| 対象 | 一般市民、町内会、自治会 | 日常市民活動をしている方 講座A修了者 |
| カリキュラム | <ul style="list-style-type: none"> ・災害基礎知識 (津波、水害、雪害、地震etc) ・情報基礎知識 (メディア取扱etc) ・ワークショップ実習 ・平常時の役割と活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信技術を活用した収集と分析 ・地域社会の共助による災害対応の仕組み企画・運営・普及 ・ワークショップ実習 ・平常時の役割と活動 |
| 講習時間 | H (半日) | H (1日) |
| 認定と登録 | 修了証 (No振出) | ID発行 (全国共通) |